

新しい生活様式の中での柔道！模索中！

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行
責任者 会長 奥山晴治

平柔から5名が県強化選手に選ばれました。凄いね！



先月号で、5月30日に開催された小学生柔道大会で優勝者1名(石川), 準優勝者2名(馬場・新井), 3位2名(真田・柴田), 5位1名(原田)の合計6名が入賞したことをお伝えしましたが、この度、このうち5名が県強化選手に選ばれました。みんな強化選手に選ばれ、いい顔しています。おめでとうございます。

今後、月1回程度の頻度で、県武道館で強化練習会が開催される予定です。県のライバルとお互い切磋琢磨してください。

(金井監督から一言)

コロナで満足に練習できない中で、これだけの結果を残してくれた。まだまだ伸び代があるので、これからも練習に励んでほしい。

……柔道がもっと上手になる方法教えます！……

強くなるには基本は重要です。次のポイントをしっかり意識して取り組んでください。

(その1) 足運びの基本

- ① 右組みの場合、右足が前、左足が後ろ(左は逆)
- ② 移動の際には、足をクロスさせない
- ③ 常にすり足で(足を上げての移動が厳禁)
- ④ 膝に余裕をもって移動

(その2) 組み手の基本

- ① 相四つの場合、引き手⇒釣りの順番で取る
- ② けんか四つの場合、釣りの手⇒引き手の順番
- ③ 引き手は袖口下を持ち、手首返すと切られにくい
- ④ 釣りの手は襟元握り、手首を立てて持つ

★★★ちょっといい話！～平柔中学生(金目中)が善行、地域の方から感謝される。～★★★

(既に金井先生からメールで送信されていますが、良い話なので、平柔通信でも再度紹介します。)

平柔の中学生が学校近くのコンビニのゴミ拾いをしたそうです。誰に言われたわけでもなく、落ちていたゴミを拾っていたところ、近所の方がその姿を見て感心し、学校へ連絡したそうです。これぞ、柔道を習う意味だと思えます。「精力善用」「自他共栄」、この言葉を体現している生徒を、うれしく思いますし、誇りに感じます。平柔の指導が決して、勝負至上主義ではなく、このような人として正しく生きることを教えていることを再認識して、今後も指導していきたいと思えます。

(7月の予定) 練習日 火曜日及び土曜日

※ 今月は、オリンピック開催のため、平塚市はリトアニアのキャンプ地となり、総合公園施設の使用ができません。そのため、金目中体育館での練習又は総合公園でのトレーニング中心の内容となります。

今月の目標・

暑くなってきました。マスク着用も必要です。水分補給しっかりと

(雑感) ~いよいよ東京2020~ 極めて異例な状況の中、いよいよ東京2020は開催されることになる。まずは、どんなドラマが生まれるのか、その点については純粋に期待したい。しかしながら、コロナワクチン接種は加速しているものの、感染は再び拡大傾向がうかがえ、あと20日後が、どんな状況になっているのか、悪い方向での思考ばかり回るのは筆者だけか。★アスリートはこの瞬間のために、人生の中の「重要な時間」を費やしてきた。その成果がしっかりと発揮できることを望んでいる。そして、日本柔道に対しては、劇的に進化する世界柔道の中で、どのような結果が待ち構えているのだろうか。先日の世界選手権を見る限り、日本の二番手選手(今回の出場者)は、世界(多くの国も五輪選手を温存(欠場)していた)の中で、正直、もっと勝てるかと考えていただろう(筆者の同様)から、この結果(男子:金2, 女子:金3, 団体金)には、日本の五輪代表選手も気が気ではないだろう。あとは己を信じるのみ。コロナ禍の異例の五輪はもうすぐ始まる。熱く、そして記憶に残る戦いに期待したい。(五)